

『姫川ラフティングツアー』安全対策について

本コースは白馬EXアドベンチャーが選定し、スタッフは白馬EXアドベンチャーのトレーナーによるトレーニングを受講した者や、マニュアルに準じた適切なトレーニングを受講したスタッフによって運営を行うものとする。

・ガイド

1艇に1名のガイドが同乗します。ガイドはあらゆる自然環境に対応できるよう、事前に十分な川の調査やトレーニングを行っており、以下の資格を有しています。

レスキュー3

アメリカに本部を持つ水難レスキュー専門の講習機関です。欧米では水辺で活躍する警察官や消防士にとって必須の資格となっています。弊社は当機関の長野県支部として活躍しています。また、弊社の全てのガイドは当機関のS R T - I または S R T - I I の資格を有しています。

上級救急救命技能取得

消防署講習による上級救急救命の講習を受講しその資格を得ている

・体 験

ツアーに出る前には必ず安全講習(セーフティートーク)を行います。

体験中はトリップリーダー(TL)が全体をまとめ、安全を確認しながら川を下ります。

ツアーグループの最前列では熟練したペースボートガイド(PB)が安全を確認しながらコースを選択します。また、最後尾にも熟練したスイープボートガイド(SW)が各ボートがコースから外れていないか監視をします。

全てのガイドは一般的なレスキューに必要な装備を携行しています。

TL、PB、SWは緊急時のレスキューに必要な特別な装備と救急用品を携行しています。

TLは防水携帯電話を携行していて、緊急時には陸上班と直ちに連絡を取りサポートを受けられる体制になっています。

陸上班は想定される全てのレスキューに対応できる装備を携行しています。

運用中止のガイドライン

姫川が以下の状況である場合、運用を中止します。

河川増水

- ・ 姫川第二ダムへの流入量が100tを超えた場合
- ・ 河川増水によりコースが維持出来ないと判断した場合

※上記状況が確認された場合は、即時運用を中止し、安全管理者まで連絡する。
安全管理者から白馬EXアドベンチャーに連絡します。

悪天候

警報が発令されている場合

長野県大北地域を管轄する気象台の情報を確認し、以下の警報が発令されている場合は、運用を中止します。

- ・ 強風警報
- ・ 大雨警報

雷鳴が聞こえた場合

雷鳴が聞こえた場合、スタッフと確認を行い、即時運用を見合わせます。

インターネットや当地域を管轄する気象予報台の発表など、情報を収集すると

風速が20mを超える場合

当日の風速が最大風速20m/sを超える場合、運用を中止します。

その他

大雨や濃霧などについては、あらかじめ警報が出ている場合は使用中止を検討し、運用中の悪化については、当日の安全管理責任者の手により判断を行います。安全が確保されたことが確認できたら、コースの運用を再開します。